

ACANTHUS



徳島キャンパス 25号館メディアセンター

特集

学校法人村崎学園 創立120周年に向けて

Index

学長挨拶	2	2013年度就職状況と就職支援	8
地域貢献に関する連携協定締結	3	内定者・卒業生からのメッセージ	9
2013年度卒業式	3	教員・保育士等採用試験結果報告	10
学校法人村崎学園 創立120周年に向けて	4	全学共通教育センターの取り組み	11
理事長挨拶	4	クローズアップキャンパス	12
新2号館「地域連携センター(仮称)」建設	4	【連載】研究室への誘い 人間生活学部建築デザイン学科	14
ホームカミング開催	5	アカンサス会だより	16
120周年記念グッズ紹介	5	2014年度保護者会開催	18
新入生の皆さんへ	6	徳島文理大学公開講座2014開催	18
クラブ・サークル・同好会・愛好会一覧	6	村崎学園紹介	19
キャンパスマップ	6		



地域を学ぶ、地域に学ぶ

学長 桐野 豊



教育基本法第7条は、「大学は、学術の中心として、高い教養と専門的能力を培うとともに、深く真理を探究して新たな知見を創造し、これらの成果を広く社会に提供することにより、社会の発展に寄与するものとする」と大学の使命を定めています。平たく言えば、大学の使命は、教育、研究、社会貢献の3つであり、これら3つの使命を統合的に推進することに大学の存在意義があるといえます。

究に裏付けられた教育」および、「教育に刺激された研究」を遂行することで、推進しようとしてきました。現在では、これに社会貢献をも加えた統合的な取り組みが重要であります。

社会貢献とは、これまでは、教員の研究成果を産学共同等により社会の用に供することや、教員がその専門的知識をもって自治体の各種委員会の委員に就任、あるいは、中学校・高等学校の生徒や社会人を対象として出前講義や講演会を行うなど、教員の研究成果や専門知識を社会に還元するということが中心でした。しかし、これからは、このような意味での社会貢献だけでなく、より広い意味の社会貢献として推進することが肝要です。

地域連携活動を通じて、学生たちが地域の歴史、地理、文化、経済、産業などについて学び、地域について関心や理解を高め、地域志向の気持ちや地域への愛着心を持つようになってほしいと思います。

このように地域について学ぶことが一つの方向ですが、もう一つは、地域において、あるいは、地域から学ぶということです。学生たちが習得した（あるいは、これから習得しようとしている）専門知識が地域の課題とどのように関係するのか、地域の課題解決に貢献するには、さらにどのような知識が必要なのかを考えて、学習や研究にいかしていくようにすることで、大学の3つの使命を果たしていきたいと思います。

そのため2014年度では、新入生全員が受講する「文理学」の中に、地域学を開講すること致しました。地域学では、まず東四国地域の地理、歴史、文化、産業、経済などについて学びます。講師は、本学教員の他に、県や市など自治体等からお招きします。また講義以外のフィールドワークとして遍路体験が組み込まれています。「なぜ遍路は四国なのか」を常に念頭に置いて歩き、見て、聴くことにより何かを感じていただきたいと思います。

地域貢献に関する連携協定締結

大学は社会の変革を担う人材の育成、研究成果やイノベーションの創出など重大な責務を有しています。

地域や社会の期待に応える改革を主体的に進める中で、本学がめざすべき大学像は、学生が自らの人生と社会の未来を主体的に切り拓く能力を培う大学、地域再生の核となる大学、生涯学習の拠点となる大学であり、社会的知的基盤としての役割を果たすことが求められています。

本学では9学部26学科を有する総合大学としての特長をいかし、教育・研究の分野で各種学校や地域と密接な社会連携を構築すべく徳島県、香川県、徳島市、高松市、さぬき市と地域貢献に関する連携協定を締結しました。協定を通じて地域社会への貢献に寄与することは、本学が常にめざしている大学像でもあります。

2013年度卒業式

2013年度卒業式が3月15日(土)に徳島キャンパス総合体育館で、17日(月)に香川キャンパス村崎サイモリアルホールでそれぞれ厳粛かつ盛大に執り行われ、1054人が希望を胸にキャンパスを巣立ちました。

卒業式では、桐野学長が大学院・文学部・短期大学の代表者にそれぞれ学位記・修了証書・卒業証書を授与しました。桐野学長が「自立協同」を実践し、自分の頭で考え続ける自立した人間、視野の広い良き市民へと成長してほしい」と訴えれば、村崎理事長は、「卒業生の活躍が本学を照らし、本学の活躍が卒業生を照らす照らし合いを大事にしてほしい」と卒業生のますますの活躍を期待しました。

卒業生を代表して、徳島キャンパスでは向山結唯(人間生活学部心理学科)さんが「大学で学んだ多くのことを、この先の人生でいかしたいです」と力強く決意を表し、また香川キャンパスでは藤原裕司(文学部文化財学科)さんは「支えてくださった皆さまに感謝しつつ、『自立協同』の建学精神で己を伸ばし、他者を助けよう努力し続けます」と答辞を述べました。

式終了後には、友人らと記念写真を撮る姿や、在学生が卒業生へ向けて花束や色紙を手渡し別れを惜しむ姿が見受けられました。

卒業生は徳島キャンパス・香川キャンパスあわせて1054人。内訳は大学院17人、専攻科13人、文学部882人、短期学部142人。



2013年11月25日(月)さぬき市との調印式
桐野豊学長と大山茂樹市長



2月6日(休)高松市との調印式
大西秀人市長と桐野豊学長



2月20日(休)徳島県との調印式
桐野豊学長と飯泉嘉門知事



徳島キャンパス卒業式



徳島キャンパス卒業式 卒業証書授与



香川キャンパス卒業式 答辞



特集

学校法人村崎学園

創立120周年に向けて

tokushima
BUNRI
120th
Anniversary

創立120周年を迎えるにあたって

理事長 村崎 正人



2015年、私どもの学園は創立120周年を迎えます。学園は、1895年の創立以来、「自立協同」を建学の精神とし、「人間の自立と学芸の独立」を掲げて教育研究に取り組んでまいりました。今、その歩みを振り返って見ますと、決して平坦なものではなく、先人の労苦を思うと感慨無量なるものがあります。

私は、学祖村崎サイと前理事長村崎凡人の熱き情熱と魂を受け継ぎ、2005年に110周年を迎えた後も常に時代や地域のニーズを先取りしながら学部学科の改革、改組転換に取り組み、現在、本学は、5大学院、1専門職大学院、3専攻科、9学部26学科を有する文理融合の総合大学となりました。また、幼稚園から大学院までの一貫教育体制が確立している中で、幅広く教育の場を提供し、成長を継続して支援することにより、社会の多様な要請に応える人材育成に力を注いでまいりました。

また、近年、教育と学習の場は、より広く社会の中に構成されるべきものとされ、まずは地域社会に開くことが大切になってきていることから、120周年事業の一環として徳島キャンパスに「地域連携センター(仮称)」を新築することいたしました。この施設は、従来のアカンサスホール、保健センターのあった2号館を新たに地域に開かれた施設として建設するものです。

地域社会の構成に、教職員と学生が積極的に関与し、学習、研究し、地域の活性化に貢献することも大学の役割であると考えます。さらには、海外においても連携を広げるべく、本学には、アジア、オセアニア、ヨーロッパ、北米の10カ国に35校の協定校があり、学術交流協定等さまざまな取り組みを行っています。今後も積極的に国際化に挑戦することによりグローバルな人材の育成をめざしたいと考えております。

120周年を間近に控え、先人の偉業の証である伝統に感謝しつつ、学園のさらなる飛躍、発展を期し新たな伝統を重ねていく所存でございます。皆さまの一層のご指導、ご鞭撻を賜りたく心よりお願い申し上げます。

tokushima
BUNRI
120th
Anniversary

新2号館「地域連携センター(仮称)」建設

創立120周年記念の一環として、自然エネルギーを利用したエコ施設である「地域連携センター(仮称)」を2号館跡に建設します。屋上には太陽光発電装置を備え、約50KWの電力を発電し、また、地下には夏季の予冷、冬季の予熱のための地中熱エネルギーを利用する「クールビット装置」を、さらに、地下約100メートルの地下水を利用した「地中熱ヒートポンプ装置」を導入し、冷暖房消費電力の低減化を促進し、利用者の快適性の向上を図ります。

この新2号館は、バス(図)のようにガラスのカーテンウォールを用いていますので、東・南側の戸外からも内側を窺える開放感のある3階建ての建物になります。

1階には、この建物のメインとなる「地域連携事務室・地域連携室」を設置します。大学と徳島県・徳島市との包括連携協定に基づき、公開講座やオープンカレッジ、大学と地域が連携した催し等に積極的に関わりその振興を図るなど、地域住民の生涯学習の一翼を担ってまいります。そのために、エントランスホールと部屋をガラスのパネルで市にも親しみやすく利用しやすいように工夫されております。そのほか、学生たちの健康相談・診察等に対応する「保健センター」を入り口付近に、また、「静養室」

を配置し、安心して相談・静養ができるようになっています。その他、理学療法の一つに「水治療」がありますが、その技能習得施設である「水治療実習室」も1階に配置することとなりました。

2階は、外の広場を見渡せる開放的な「会議室」となっており、部屋の中央によって部屋の大きさが変えられるようになっています。さらに、2・3階連動のスペースには、450席を擁する階段教室形式の「大講義室」を配置しました。ここでは、コンサート・演劇・講演会・講義等、多目的利用が可能な施設となっております。竣工の暁にはこれらの施設を利用した地域連携事業の一層の振興を図ってまいります。

新2号館の竣工は2015年2月吉日の予定です。入学式や2015年4月18日(土)開催の学園創立120周年記念式典にはお披露目したいと思います。

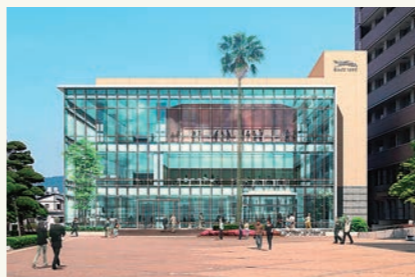


図 新2号館「地域連携センター(仮称)」完成予想図

tokushima
BUNRI
120th
Anniversary

全学部合同 ホームカミング開催

アカンサス会では、10年ごとに全学部合同の同窓会として「ホームカミング」を開催しております。過去に開催致しましたホームカミングでは、会場が所狭しと感じられるほど多くの同窓生が集い、キャンパス散策や食事をしながら恩師との語らいに時を忘れていた風景が見られました。にぎやかな笑い声はキャンパス内に響き渡り、新たな思い出の1ページをお土産として、大切に持ち帰られた後姿が印象的でした。

また、参加者の声として、「10年ぶりに大学に来て、音信不通だった学友に会い、恩師との会話に学生時代に戻りクラス会に参加した気分になり、思い出に残る楽しい一時を過ごすことができました」「母校に来て、大きく立派になっていくキャンパス内を見ると誇らしい気持ち

ちになりました」「家族全員、両親・夫(妻)・子どもたちと参加しました。将来の進路に向け、子どもに母校の魅力を見せることができました」など多くの感動や喜びの声が聞かれました。

来年のホームカミングには、クラスでの同窓会開催場所などをご用意させていただきますのでご期待ください。

なお、「同窓会名簿」は、個人情報保護法のため、2000年発行以後、名簿作成が困難な状況です。今後アカンサス会活動をお知らせさせていただきますので、住所・氏名等の変更がありました場合は、必ずご連絡ください。

【お問い合わせ】

アカンサス会事務局
TEL 088-1602-18726



110周年 ホームカミングの様子

主な行事予定

2015年

- 4月18日(土) 記念式典
- 5月17日(日) 感謝の会
- 10月10日(土) 徳島キャンパスホームカミング
- 10月17日(土) 香川キャンパスホームカミング

2016年

- 1月2日(土) 中・高ホームカミング

村崎学園は来年 2015 年に創立 120 周年を迎えます



◆マグカップ 各500円

◆ハンドタオル 300円



◆ステッカー 100円

マフラータオル、ハンドタオルに次ぐ創立120周年記念グッズとしてUSBメモリー4GB(1000円)、ネックストラップ(500円)、マグカップ(各500円)、3色ボールペン(各250円)、ステッカー(100円)が完成いたしました。

いずれのグッズも徳島キャンパスではファミリーマート、香川キャンパスではヤマザキYショップにて販売中です。

両キャンパスには120周年のタペストリーが賑やかに飾られ、周年ムードも徐々に高まってまいりました。教職員・卒業生・学生・生徒・児童・園児みんなで創立120周年を盛り上げていきましょう!

お問い合わせは入試広報部(0120-60-2455)まで。

◆ネックストラップ 500円



◆マフラータオル 500円



◆3色ボールペン 各250円



新入生の皆さん

ご入学おめでとう

香川キャンパス

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。
大学生活が充実したものになるかどうかは、何事も自分の行動次第で大きく左右されます。私は陸上競技部に所属し、さまざまな大会で好成績を取ることができました。勉学との両立は大変ですが、非常に充実した大学生活を送っています。大学は自由になるとともに責任も伴いますが、皆さんも自分しっかりと考え、卒業時に充実した大学生活だったと思えるものにしてください。

初めは慣れないことも多いと思いますが、新しく出会う仲間や先輩、教員の方々とともに、自分の目標に向かって頑張ってください。新入生の皆さんが今抱いている期待を原動力に、充実した大学生活が送れることを願っています。

保健福祉学部
診療放射線学科 3年
榎原 功輝

体育系クラブ

合気道部
弓道部
硬式野球部
トレーニング部
少林寺拳法部
水泳部
スポーツチャンバラ
卓球部
男女硬式テニス部
男女ソフトテニス部
男子バスケットボール部
バドミントン部
バレーボール部
フットサル部
陸上競技部

文化系クラブ

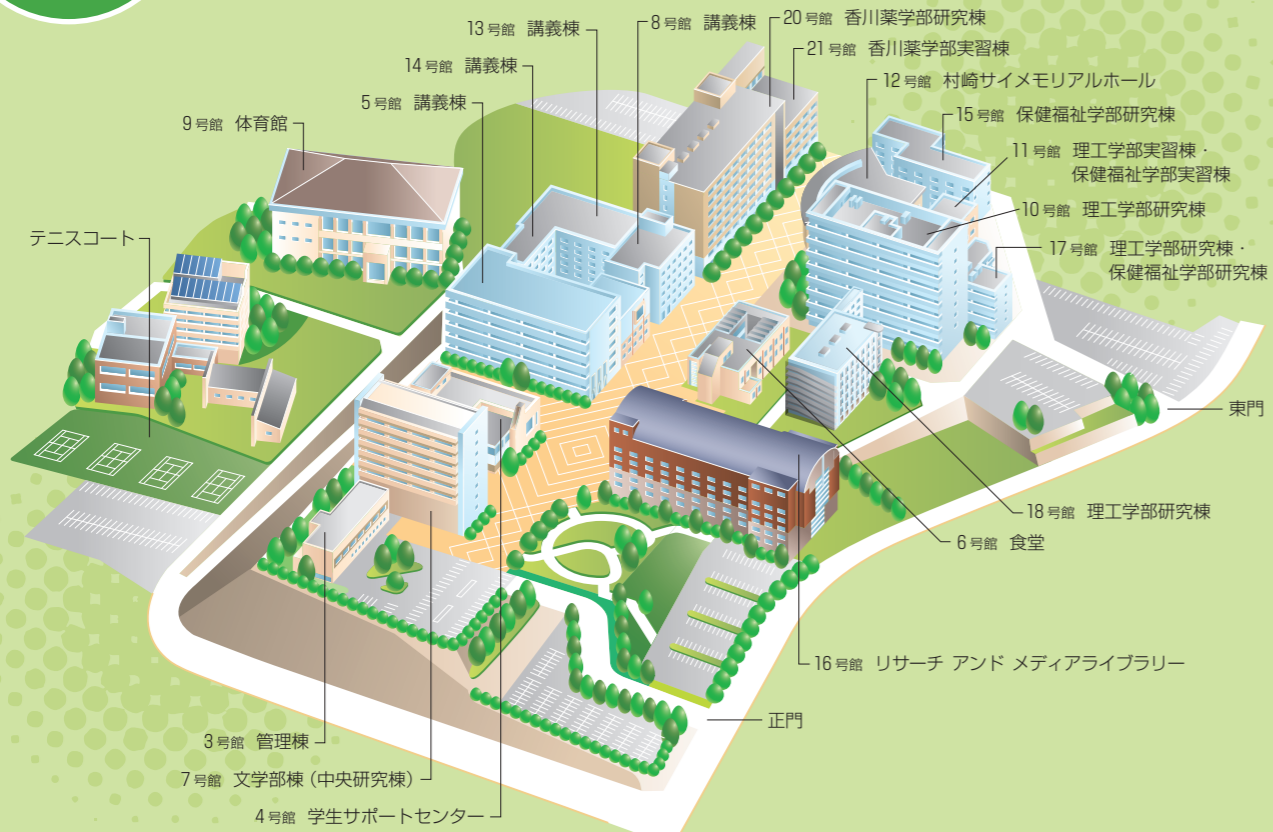
軽音フリーミュージック部
茶道部
書道部
文芸部
パソコン部
漫画研究部
レインボーの会 (ボランティア)

同好会

マジック・ジャグリング
サークル Presents
薬学球技同好会
ゴスペルサークル

愛好会

サイクリング愛好会
自動車愛好会
Honey ☆ B
軟式野球愛好会
映画研究会
紅茶研究会
倶楽部
十柱戯愛好会
TRPG 愛好会
特撮愛好会
ハンドボール部
ロボット愛好会



ご紹介します!!

徳島文理大学生
としてスタート!

徳島キャンパス

体育系クラブ

合気道部
弓道部
剣道部
硬式テニス部
サッカー部
柔道部
準硬式野球部
女子バスケットボール部
女子バレーボール部
ソフトテニス部
卓球部
男子バスケットボール部
男子バレーボール部
ダンス部
日本拳法部
バドミントン部
フットサル部
陸上競技部
ワンダーフォーゲル部
軟式野球部

文化系クラブ

BBS 部
HOT STAFF 部
うたおは部
演劇部
学生ボランティア部
軽音楽部
コミックアート部
茶道部
写真部
手話部 "Friends"

書道部
箏曲部
地域貢献まちづくり後援部
人形浄瑠璃部
放送部 "ナナイロ☆アンテナ"
和太鼓部 億 oku

郷土芸能振興サークル

エイサー団体ニライカナイ
徳島文理大学連
よさこい TOSAMONO

同好会・サークル

CBP サークル
Moving Move
教育支援団体 Papu Papu
Playing Ballerz
Street Sports Crew
絵本サークル
将棋同好会
女子フットサルサークル
心理サークル "KOKORO"
スノーボードサークル "雪板"
天文同好会
羽球同好会
文芸同好会
バスケサークル "籠球同好会"
フラワーアレンジメントサークル BP
薬学部テニスサークル
文理食生活研究会
ノートクラフト
映画制作同好会

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。これから始まる大学生活に期待と不安で胸を膨らませているのではないのでしょうか。皆さんには、卒業までに大学生活でしかできないことや自分の目標に向かって挑戦し、充実した時間を送ってほしいと思います。これからともに学んでいく友人たちと勉強したり、クラブ・サークル活動を通して他学科の学生や先輩方との交流を深めたり、社会勉強としてボランティア活動やアルバイトをしたり、さまざまな経験をしていくことも大切です。何事も無理とは決めつけずに、ゆっくりでもいいので自分なりのやり方で挑戦してください。皆さんが楽しい大学生活を送れることを願っています。

人間生活学部
心理学科 3年
宮城 祐弥



就職活動の現状と採用時期変更への対応

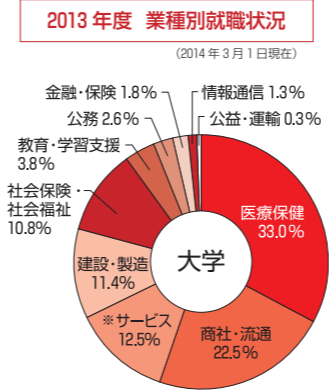
徳島キャンパス 就職支援部

1 就職活動の現状

新規卒業者の就職状況は、円安の進行などによる業績回復で、経済環境の好転の影響を受けやすい業種を中心に採用意欲が改善しているように見受けられます。

しかし、このような傾向は、まだ大企業や特定の業種に限られ、景気回復の実感がまだ伴っていない中小企業、特に地方での求人結びつきまでには時間がかかりそうです。また、採用予定はあっても有能な人材でなければ無理して採用しない厳選採用の傾向も依然として続いていることから、しばらくは厳しい状況が続くと思われます。

ただ一方で、大企業の0.7倍前後の求人倍率に対して、中小企業は2倍近くあるといわれています。その中には優良な企業も多いのです

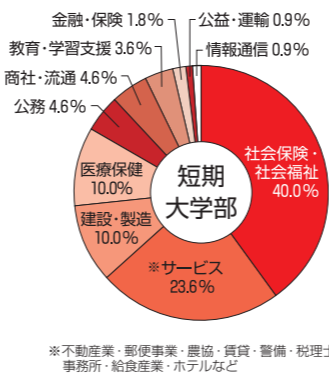


が、知名度が低く、学生にとつて事業内容が分かりにくいこともあり、うまくマッチングできていない現状があります。学生の志望と求人の多い業種が合わないミスマッチも指摘されています。

見直し、大学の成績を重視する企業が増えてきているとのことです。成績表を手がかりにどんな学生生活を送ったかを把握しようとしているのです。特に企業が注目しているのは「必修科目」の成績だそうです。必修科目は、学生としては興味がなくとも必ず単位を取得する必要があります。このように向き合い取り組んできたのか、この部分を注目しているのです。

2 大学での成績に再び注目が

今まで企業は、大学間での比較が難しいことからあまり成績を重視せず、どちらかといえば人物重視で選考を行っていました。その結果、学生は課外活動に力を入れ、授業に重きを置かない傾向が生まれていました。しかし、最近になって採用基準を



3 就職活動は短期決戦へ

日本経済団体連合会は、政府要請により、今の大学3年生（2016年卒）からの採用時期のスケジュールを大幅に変更することを決定しました。学生が学業に専念するための環境を整えるためです。

新ルールでは、就職活動解禁となる広報活動開始が3月1日から、選考活動開始が8月1日からとなり、新旧でルールを比較してみると（図参照）、解禁日が3カ月後ろ倒し

このようなことから、学生の皆さんには早い段階から、将来どんな働き方・生き方をしたいのか、そのことを実現できる企業はどこなのか、そのためにどんな力を身に付けなければならないのかをしっかりと考え、進むべき方向を決めることが求められます。そして何よりも迷わずに行動することが肝要です。学生の皆さんの頑張りにも期待します。

先パイに聞く！ 内定者＆卒業生がメッセージ



卒業生

松浦 孝憲

【徳島キャンパス】
音楽学部音楽学科 (1978年卒業)
東みよし町立昼間小学校・幼稚園 (校長・園長)

★教員をめざしたきっかけを教えてください。

大学卒業後、関東でコルネット奏者として楽団に在籍しましたが、1年余りで解散となりました。帰郷の際、大学時代の音楽学部の事務長から、中学校音楽科の臨時教員のお話をいただいたのがきっかけで教員生活がスタートしました。仕事として音楽と接する中で指導する面白さや、やりがいが見い出せ、音楽科の教員をめざすようになりました。

★教員としてこれまでどのようなお仕事をされてきましたか？

徳島県中学校音楽科教員として採用され、学級担任や吹奏楽部顧問などを務めてきました。また校外では、徳島県吹奏楽連盟第3事業部長や徳島県中学校音楽教育研究会事務局長を歴任したり、中国・四国音楽教育研究会での研究授業、放送教育研究会四国大会高知大会での授業提案も経験させていただきました。さらに、徳島県教育委員会では、音楽担当指導主事として教育行政にも携わりました。教頭に登用された時、徳島文理大学音楽学部卒業生では県内初めての管理職だと聞き、母校や後輩たちのためにも頑張らなければならないと思いました。年齢とともに仕事の内容も変わり、徳島県吹奏楽連盟理事長を拝命してからは、吹奏楽の普及や向上に、また若い先生方のサポートなどに力を注いでいます。

とりわけ現在は、校長・園長として「学校（園）運営」に携わり、学校教育、職員・幼児・児童の管理、保護者や地域との連携、次代のリーダー育成等、重要な責務がありますが充実した毎日を送っています。

★学生時代はどのような学生でしたか？

学生時代は、朝7時から夜9時まで、大好きなトランペットの練習や金管アンサンブルに夢中で、将来のことは余り考えず音楽と向き合っていました。

★後輩へメッセージをお願いします。

大学の後輩たちが頑張っている姿を見ると心強い限りです。私たちの頃とは比べものにならない立派なホールや施設設備の中で学んだ後輩たちが1人でも多く教員となり、徳島の音楽教育を盛り立てていただきたいと思います。



内定者

近藤 広崇

【香川キャンパス】
理工学部機械創造工学科
合田商事株式会社 (営業職)

★就職内定先の職種を選んだ理由を教えてください。

在学中にフットサル部に所属しており、そこで人と人とのコミュニケーションが大事だと学びました。そして仕事を選ぶ際には、人と接する仕事がしたいと思うようになり営業職を志望しました。

★就職活動で苦労したことを教えてください。

面接です。やはり練習するのとならないのでは全然違います。最初は志望動機を言うたびに言葉に詰まっていましたが、就職支援部で指導していただいたことで、詰まらずに発言できるようになりました。

★教員や職員のサポートはいかがでしたか？

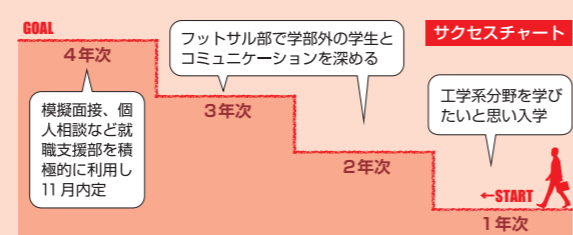
面接練習や履歴書の書き方、志望動機の作成など、何回も、何時間も教えていただきました。また学科の先生からも就職先を助めていただいたことが嬉しかったです。

★社会人としての目標を教えてください。

とにかく早く仕事に慣れるように頑張ります。そして営業職なので、忍耐力をつけるよう努力します。

★先輩へ就職活動のアドバイスをお願いします。

就職活動は軽視せず、早期から焦らず取り組むことが大切です。また、特定の履修科目を修了することで取得できる資格をたくさん取ればよかったと後悔しています。先輩の皆さんは、きちんとキャンパスガイドを見て受講してください。



変更前	大学3年・短大1年			大学4年・短大2年							
	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
変更前	就職活動解禁 (広報活動開始)			選考活動開始							内定
変更後	就職活動解禁 (広報活動開始)			選考活動開始							内定

図 就職活動のスケジュール

その他

- ◇就職相談
- ◇就職能力 (SP12) 試験
- ◇就職模擬 (常識) 試験
- ◇インターンシップ説明会
- ◇公務員模擬試験
- ◇インターネット検索
- ◇図書・ビデオの貸し出し
- ◇求人票の提示・検索
- ◇その他就職情報・資料の提供等

*セミナー内容…「就活サイト登録」「就活と新聞」「コミュニケーションスキル」「自己分析」「企業研究・業界研究」「就活のマナー」「応募書類の書き方」「面接試験対策」「企業説明会の歩き方」

大学4年

- ◇学部・学科別就職説明会
- ◇公務員説明会
- ◇応募書類の指導
- ◇面接指導
- ◇文書作成・内定者・未内定者の支援・指導

大学3年

- ◇就職ガイダンス
- ◇学部・学科別就職説明会
- ◇就職試験対策集中講座
- ◇公務員説明会・就職体験発表会
- ◇企業説明会・就職体験発表会
- ◇自己分析・企業研究・就職活動の支援・指導
- ◇就職セミナー ※
- ◇学内合同企業説明会
- ◇就活パス

短期大学部2年

- ◇学科・専攻別就職説明会
- ◇公務員説明会
- ◇応募書類の指導
- ◇面接指導
- ◇文書作成・内定者・未内定者の支援・指導

短期大学部1年

- ◇適職診断試験
- ◇就職活動準備の支援・指導
- ◇キャリアガイダンス
- ◇就職ガイダンス
- ◇学科・専攻別就職説明会
- ◇就職試験対策集中講座
- ◇公務員説明会・就職体験発表会
- ◇企業説明会・就職体験発表会
- ◇自己分析・企業研究・就職活動の支援・指導
- ◇就職セミナー ※
- ◇学内合同企業説明会
- ◇就活パス

大学1・2年

- ◇適職診断試験
- ◇キャリアガイダンス
- ◇就職活動準備の支援・指導
- ◇公務員説明会
- ◇就職試験対策集中講座

学生ポータルサイト
学内はもちろん、学外からでも本学に届いた求人情報を閲覧することができます。



教員・保育士等採用試験結果報告

（2014年度採用）

徳島キャンパス 全学共通教育センター 教員養成対策室
香川キャンパス 就職支援部

2014年度採用の教員・保育士等採用試験が7月上旬から12月末にかけて実施されました。本学では、105人（既卒者を含む）が地元をはじめ全国の公立学校・幼稚園・保育所に合格し、新任教員・保育士として採用されることとなりました。本年度の合格者の内訳は次のとおりです。

- ◆公立学校教員 85人（内訳：小学校教諭49人／養護教諭11人／中学校教諭9人／中・高等学校教諭2人／高等学校教諭3人／特別支援学校教諭7人／幼稚園教諭4人）
- ◆公立保育士等 20人（内訳：保育士7人／幼稚園教諭・保育士7人／保育士等（独立行政法人）6人）

全国的な採用状況

近年の採用状況については、少子化が進み、学級数・学校数が減少の一途をたどっているものの、団塊の世代の大量退職や国・自治体の施策による少人数学級編成の段階的実施などにより、採用数は増加の傾向がみられます。この状況は今後数年続くと考えられています。

今年度の公立学校教員採用試験では、受験者数18万902人で4年連続して17万人を超えています。2014年度の最終合格者数と最終

選考倍率は次のとおりです。

- ◆2014年度公立学校教員採用状況
- ・教員最終合格者数 3万1107人（過去11年間で最多）
- ・教員最終選考倍率 5.8倍（4年連続で5倍台に低下）
- ・小学校 4.3倍／中学校 7.5倍／高校 7.7倍／特別支援学校 3.6倍／養護教諭 8.4倍／栄養教諭 9.1倍

10年以上前に比べて競争倍率は低くなったとはいえ、現役で合格することは依然として厳しいのが現状です。

採用試験は学力検査の他に、面接（個人・集団）や集団討論、場面指導、模擬授業、論文などの課題を確実にクリアしていく必要があります。最近では特に各自治体とも人物重視の方針を打ち出しており、面接や模擬授業が重視される傾向にあるので、現役の学生の皆さんは教育実習やボランティア活動などの経験を振り返り、実践力を磨く必要があります。

本学の採用試験対策支援

—基礎・基本の重視と
—就職実践力の充実—
徳島キャンパスでは全学共通教育

育センターの「教員養成対策室」で、教職実践力を高めるための研修会や面接講座を含む各種対策講座を実施しています。また、年間10回以上の教員・保育士模擬試験を実施しています。その他、教員・保育士等採用試験とその学習方法などに関するさまざまな情報を提供しながら採用試験の相談も受け付けていますので、しっかりと活用してください。

香川キャンパスでは、全学共通教育センターと就職支援部との連携のもとで支援しています。教員採用試験対策のガイダンスならびに個別相談会の実施、教職実践力の向上をめざしての教職教養講座の開催、教員採用試験模擬試験の実施など、教員採用に向けての各種の情報提供や実力養成とともに学生からの相談に応じています。

終わりに

本学からは今春、105人が公立学校教員・公立保育所保育士として働くこととなります。私立の学校・園・保育所での採用や臨時任用を含めると、さらに多くの教員・保育士が誕生します。大学で学んだことをいかして、未来を生きる子どもたちを支えるために、生涯にわたって学び続ける教員・保育士として活躍されることを期待します。



教員採用ガイダンス



模擬面接講座（集団面接）



教員養成セミナー in 文理

全学共通教育センターの取り組み

徳島キャンパス

徳島キャンパスでは、採用試験や資格試験を受けるために講座を受講する学生や、スキルアップのために受講する学生など、たくさんの学生が講座やセミナーを利用しています。

★さまざまな対策講座を実施しています！

- ◆**学力充実対策講座** 数学・数学【上級講座】・数学【中級講座（学生TAによる指導）】・化学基礎・生物基礎・物理基礎・簿記・社会（地理）・文章読解・論文講座・日本語力パワーアップ講座・パソコン講座（Excel、Word、PowerPoint）など
- ◆**教員養成対策講座** アカサス講座（一般教養・教職教養）・養護教諭講座（一般教養・教職教養・専門）・小学校教科講座・教育時事・幼保講座・面接講座・論文講座・模擬面接・場面指導・教職教養集中講座（前期／12回）など
- ◆**公務員試験対策講座** 【前期／12回】教養試験／一般知識分野（自然科学・人文科学・社会科学）
【後期／12回】教養試験／一般知能分野（判断推理・数的推理・文章理解・資料解釈）

★教員採用試験対策の各種セミナーも開催！

教員採用試験を受ける学生のためのセミナーもたくさん実施しています。採用試験を受けるために準備しておかなければならないこと、面接で注意すべきこと、最近の採用試験の出題傾向など、たくさんの情報をセミナーから得ることができます。



香川キャンパス

香川キャンパスでは、特に理系の学生にとって重要となる数学や物理について、授業に関する質問をはじめ、学力充実のための指導や基礎講座を受けるなど、日々多くの学生が利用しています。

★授業での質問や学習相談にいつでも応じます！

◆**学力充実センター指導** 物理（数学）担当の専任教員が常駐しており、授業での質問や学習の相談に、いつでも応じます。特に、高校時代に数学や物理を十分に履修していなかった学生や理系科目に不安を持つ学生に対し、細やかな個別指導を行っています。

◆**学力充実講座** センター指導とあわせて、すべての理系科目（数学、物理、化学、生物）と英語について、全学部の教員が連携して、授業の質問対応や学習指導に当たっています。【指導時間】月～金 16:30～18:00



◆**基礎講座** 高校時代に数学や物理を十分に履修していなかった学生や苦手意識を持つ学生に対し、「数学基礎講座」、「物理基礎講座」を開催し、内容を決めて連続講義をしています。

★一般教養向上のための学習資料を配布しています！

一般教養を高めるため、毎日、「簡単な時事用語」と「漢字演習」のプリントを配布しています。また、自習スペースとして全学共通教育センターを開放しています。

★教員採用、公務員採用試験への対応

就職支援部との連携のもと「教職教養講座」、「教員採用模擬試験」等を実施し、教科や面接等の指導をしています。

自ら進んで取り組む e (イー) 学び! e ラーニングシステムの活用

基礎学力充実のためeラーニングによる学習補助教材を導入しており、個別メニューで独自学習を効率的に行うことができます。学生は大学のパソコンが利用できる時間内であれば、好きな時間に次の教科を無料で学ぶことができます。受講可能科目は「中学・高校国語」・「中学・高校数学」・「中学・高校理科」・「中学・高校社会」・「中学・高校英語」です。

3月【6日間】教員採用試験対策講座（春講）※有料
3月 教職キャリアアップ合同研修会

12月【6日間】教員採用試験対策講座（冬講）※有料
12月～翌年5月 各自治体の教員採用説明会の実施

10月 教員養成セミナー in 文理

7月下旬～8月 教員採用試験2次試験対策
面接・模擬授業・場面指導講座

5月 教職直前講座（教職教養）※有料
5月中旬～9月中旬 自己PR文添削指導

3月

2月

1月

12月

11月

10月

9月

8月

7月

6月

5月

4月

2月 パワーアップガイダンス（直前編）
2月 小学校教育研究会
2月～3月【6日間】アカサス教師塾：春休み特別講座（小学校講座／幼保講座／養護教諭講座／面接講座）

11月 パワーアップガイダンス（スタート編）
11月 幼児教育研究会
11月 教員・保育士等合格発表会
11月～翌年7月【17回】教員採用公開模試・幼保公開模試の実施

9月～11月 幼保採用試験2次試験対策面接講座

6月中旬～7月上旬【6日間】模擬面接講座（個人・集団面接）
6月中旬～7月上旬【4日間】模擬面接講座（集団討論）

4月中旬～5月中旬【全12講座】
教員養成対策講座（教職教養）
4月～6月 願書作成指導

合格への道 in 徳島キャンパス
教員採用試験 対策支援

学力充実講座：アカサス教師塾
通年：毎週実施

- ◇教員養成対策講座：アカサス講座（一般教養・教職教養）
- ◇教員養成対策講座：養護教諭講座（一般教養・教職教養・専門）
- ◇教員養成対策講座：幼保講座
- ◇教員養成対策講座：小学校教科講座 など

理工学部

ICT技術者の育成に貢献
電子情報工学科 e-とくしま推進財団より表彰状授与

経営科学系研究部会連合協議会が主催するデータ解析コンペティションへの継続的な参加を通じ、高度なICT技術者の育成、普及に努めた功績が認められ、電子情報工学科に表彰状が授与されました。
このコンペティションは、1994年より続く日本最大規模のデータ解析コンペティションです。電子情報工学科では、2010年度よりこのコンペティションに参加しており、2011年度と2012年度には本戦まで進みました。特に2012年度は、当時工学研究科1年の尾崎皇彦さんと電子情報工学科2年の高野慎也さんのチームが、学生部門の予選を通過し、2012年3月25日(日)に(株)NTTデータ豊洲センタービルで行われた本戦でプレゼンテーションを行いました。授業内容の延長としてのデータの可視化を行うデータ解析ソフトウェアの開発と、そのソフトウェアを利用した解析結果が高い評価を受けました。これは、ビッグデータ解析につながる貴重な経験であり、今後の研究や仕事にいかされることが期待できます。



表彰状を受け取る電子情報工学科長の田淵教授

地域貢献

Bunriハンドベルクワイア
小松島警察署より感謝状贈呈



感謝状を贈呈されたBunriハンドベルクワイアのメンバー

Bunriハンドベルクワイアは、1999年に短期大学部保育科の学生を中心に結成され、福祉施設や学校を中心に演奏活動を行ってきました。現在は人間生活学部や薬学部、音楽学部など、さまざまな学部の学生も加わり、楽しく活動しています。

このたび、小松島警察署から10年間にわたるボランティア活動について感謝状が贈呈されました。これは、青年警察官グループの慰問活動に協力し、ひのみね総合療育センターで演奏を行ってきたことに対するものです。贈呈式は2014年1月29日(水)、小松島警察署副署長がご来校し、長井短期大学部長の立ち会いの下で行われました。部員12人も参加し、児童学科3年の船川浩希部長が感謝状と記念品を受領しました。船川さんは、「施設の方が喜んで演奏を聴いてくださることが嬉しくて続けてきたことがこのような形で認められ、部員一同感激しています。これからも演奏技術を磨き、多くの人に喜んでいただけるような演奏をしていきたいです」とのべました。

クラブ・サークル

ボランティアサークル「レインボーの会」
「志度湾NONZOMIプロジェクト」助成を受け積極的に活動開始

ボランティアサークル「レインボーの会」では、香川キャンパスから臨む絶景・志度湾のことを学び、そして、この豊かな海を守り、地域の活性化にいかすため、「志度湾NONZOMIプロジェクト」の活動を行っています。

このプロジェクトは、「ソーニーマーケティング学生ボランティアファンド」に応募された数多くの学生企画の中から選ばれ、助成をいただくことが決定しました。2014年1月28日(火)に東京・品川で開催された企画発表会には、「レインボーの会」から新年度のリーダー、ナノ物質工学科2年の久保龍男さんが参加しました。大学や地域の枠を超えた交流は、活動意欲を高めるとても良い機会となりました。

今後は、学生による志度湾の調査(水質・生態)や地元イベントでの志度湾体験学習、地元との連携(出張講義)、ノンアルコールワイン、七宝具うどんの開発など地元と密着した活動を行う予定です。



助成を受けた「レインボーの会」メンバー

設備

自主的学習を支援
図書館ラーニング commons 新設

徳島キャンパス図書館では文部科学省「2013年度私立大学教育研究活性化設備整備事業」の補助金申請に応募し、「図書館ラーニング commons 新設」が採択され、2014年2月末に完成しました。

ラーニング commons とは「複数の学生が集まって、電子情報と印刷物も含めたさまざまな情報資源から得られる情報を用いて、議論を進めていく学習スタイルを可能にする場」です。従来のデスクトップパソコンに加え、新たに館内貸出用ノートパソコン15台と、2013年5月に導入したiPad 10台がWiFiで接続でき、各種データベースの情報検索や電子ブックが利用できます。また65型電子黒板やプロジェクトターホワイトボード・スクリーンを使用して、グループ学習や小規模セミナーも開催可能な多目的学習スペースです。併せて徳島キャンパス全学科のシラバス参考図書コーナーも



ラーニング commons 内のミニ・セミナールーム

新設し、各種資格試験コーナーの図書も活用して、「iPad 活用法」「インターネット情報活用術」「医療情報データベース講習会」など、図書館利用者講習会を数回にわたり開催を計画しています。

薬学部

薬学のおもしろさを伝える
高大連携事業を推進

薬学部では、高校生の確かな学力の育成および学習意欲の喚起を目的とし、高大連携事業を展開しています。本学の研究室の教員や学生と交流することによって、最先端の薬学研究の一端を体験し、高校生の知的好奇心を育み、将来の進路選択の一助とするものです。また、本学の教員が高校に出向き、高校生に直接「薬学のおもしろさ」と「学ぶこと・研究することの楽しさ」を伝える体験型・出張講義も積極的に行っています。

愛媛県・済美高等学校との高大連携実験教室において、2013年10月開催の日本薬学会中国四国支部学術大会・高校生オープン学会にて最優秀賞を受賞しました。これは、漢方薬・生薬を分析しようというプログラムで、高校2年生4人が生薬学教室および生薬研究所の教員の指導の下、センプリの苦味に関する実験を行ったものです。

また、2013年度は、徳島県城南高校および高知県小津高校とのスーパーサイエンスハイスクール事業連携・実験教室など30回の体験教室を実施しました。



漢方薬・生薬の分析を行っている済美高等学校生

2013年度
優秀卒業論文・研究賞および優秀卒業演奏受賞者一覧

◇薬学部	山崎 直人	音楽学科管弦打楽器コース	五藤 千奈
業 科	國見 知世	音楽学科音楽療法コース	瀧本 聡子
〃	宮本 泰広	◇保健福祉学部	
〃	藤田 葵	人間福祉学科	村上 奈々
〃	今井 顕子	看護学科	中平 有香
〃		〃	伊井 仁美
◇人間生活学部		理学療法学科	岩村 元氣
建築デザイン学科	関口 千尋	◇理工学部	
〃	吉川 真登	機械創造工学科	菊川 晃希
心理学科	阿部 恭子	電子情報工学科	中田 誠人
人間生活学科	福井なつ美	ナノ物質工学科	眞鍋 陵
児童学科	大中のぞみ	臨床工学科	三好 貴大
◇総合政策学部		◇文学部	
総合政策学科	井上 智美	日本文学科	坂口 慶次
〃	井原佐和子	英語英米文化学科	小松 由依
◇音楽学部		文化財学科	渡邊 友佳
音楽学科ピアノコース	新城 鈴子		

◇香川薬学部

業 科	大塚 栄美
〃	大槻 和也
〃	高崎 百加
〃	水本 舞
〃	中村 佳嗣

◇スポーツチャンバラ
理工学部臨床工学科 川田雄太郎
(文化仲間関係)

◇徳島文理大学連(阿波おどり)

人間生活学部児童学科	土居 風大
〃	庄野 祐
保健福祉学部看護学科	川谷 彩奈
〃	嶋 千明
〃	嶋 千明

◇地域貢献まちづくり後援部
理工学部機械創造工学科 竹上 剛志

◇ロボット愛好会
理工学部電子情報工学科 國方 智弘
〃 島津 秀平
〃 鈴木 美宇
〃 谷定 真一
理工学部電子情報工学科 岩部龍之介

◇音楽
音楽学部音楽学科 溝上 洋介
〃 西尾奈都美
短期大学部音楽科 相原 志保
〃 福居詩歩子

2013年度
体育・文化功労賞受賞者一覧
(体育関係)

◇女子バレーボール部
人間生活学部人間生活学科 西浦 知佳
〃 小島 千佳

◇準硬式野球部
保健福祉学部看護学科 細田 典孝
総合政策学部総合政策学科 安部 眞史
人間生活学部建築デザイン学科 辻 秀典

◇弓道部
人間生活学部児童学科 福家 弘子
〃 小松 愛



連載

研究室への誘い 人間生活学部 建築デザイン学科

◆人間生活学部建築デザイン学科教授 田澤 道生
◆人間生活学部建築デザイン学科3年 久次米 泰孝・藤山 愛

●田澤教授にお聞きします。どのような学びができる学科ですか？

建築とは建物のことですが、建物だけでなく都市計画・環境工学・人間工学やデザインなど、とても幅広い分野の知識を学ぶ学科です。建築デザイン学科では、建築の各分野で活躍してきた実務経験者も教員に迎えており、卒業した学生が即戦力として働けるような知識や技術を身に付けることができるよう指導しています。建築の設計の分野を見ても意匠設計・構造設計・設備設計の専門家がその知識や技術をいかして共同作業することで、一つの建物を設計することができのです。
また、住宅産業や不動産業など、われわれの生活に直接関係する分野や、キッチン・家具・カーテンのシヨールームなどの職場でも多くの建築デザイン学科の卒業生が活躍しています。

●研究室で取り組まれている研究テーマを教えてください。

当研究室の研究分野は建築設計およびインテリアデザインです。設計分野の中でも意匠設計を研究しています。「design (デザイン)」を辞書でみると意匠・立案・構想・企てなどとなります。デザインという色彩や形をすぐにイメージしますが、むしろ物を造る基本の構想(コンセプト)を作ることがデザインなのです。
建築は設計図を基に建設されますが、一度造られたら一般的には数十年はその姿を世の中に顕すこととなります。建物は非常に大きなものですから、それができることで周囲の環境に何らかの影響を与えることとなります。その建物が美しいか見苦しいかはすべて設計者の責任になるのです。
そこで建築を設計するということは、どのようなコンセプトで設計するかを十分に吟味し検討することが大切になります。

す。ただし建築の設計は発注者がいて初めて成り立つものから、設計者だけの考えで物を作ることはとても難しいことです。発注者の意見を聴き入れながら、いかに設計者の構想を実現させていくかが建築家の力量になるのです。

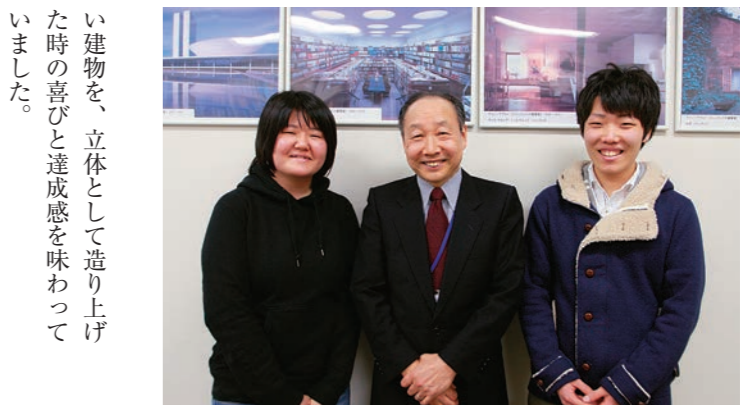
●研究の面白さ、醍醐味を教えてください。

自分の構想や企てが発注者に気に入られたとき、また多くの人からその建物に賛辞を与えられたとき、設計者冥利に尽きます。その喜びを学生でも味わえるのは、設計コンペティションに応募し入選することです。そこで当研究室では、毎年いくつかの企業や協会が催すコンペに参加するよう指導しています。
設計コンペは「構想」「企て」の勝負ですから、学生が物造りに取り組むには絶好の機会だと考えています。設計コンペの場合は工期や工事費のことは考慮せず、純粹に建築のプランや

形を提案するわけですから、既成概念にとらわれない学生らしい発想が出てくることを期待しています。コンペは入選することも大事ですが、挑戦すること自分の考えや造形のレパートリーを増やしていく訓練になると考えています。

●学生たちの雰囲気はいかがですか？ なかでも、このコーナーで取材する学生さんは、どのように取り組まれていますか？

「建築デザイン・インテリアデザインってどんな勉強をしたら良いのですか」という学生が毎年いますが、物を創ることがデザインであることから、立案・構想・企てを訓練することが勉強になります。
久次米さんは常に「普通」でないアイデアや形を模索している学生で、建築を学ぶうえでは大変大切なことだと思います。
藤山さんも他の人の発想しない空間を探求する学生で、プロの建築家の作品を良く研究しながら、自分のものを作ろうと努力しています。
模型を造りたいという学生も毎年おり、昨年は4人のゼミ生が8カ月掛けてガウディの「サグラダ・ファミリア」を作り出した。皆写真だけしか見ていな



藤山さん、田澤教授、久次米さん

●今後の活動について教えてください。

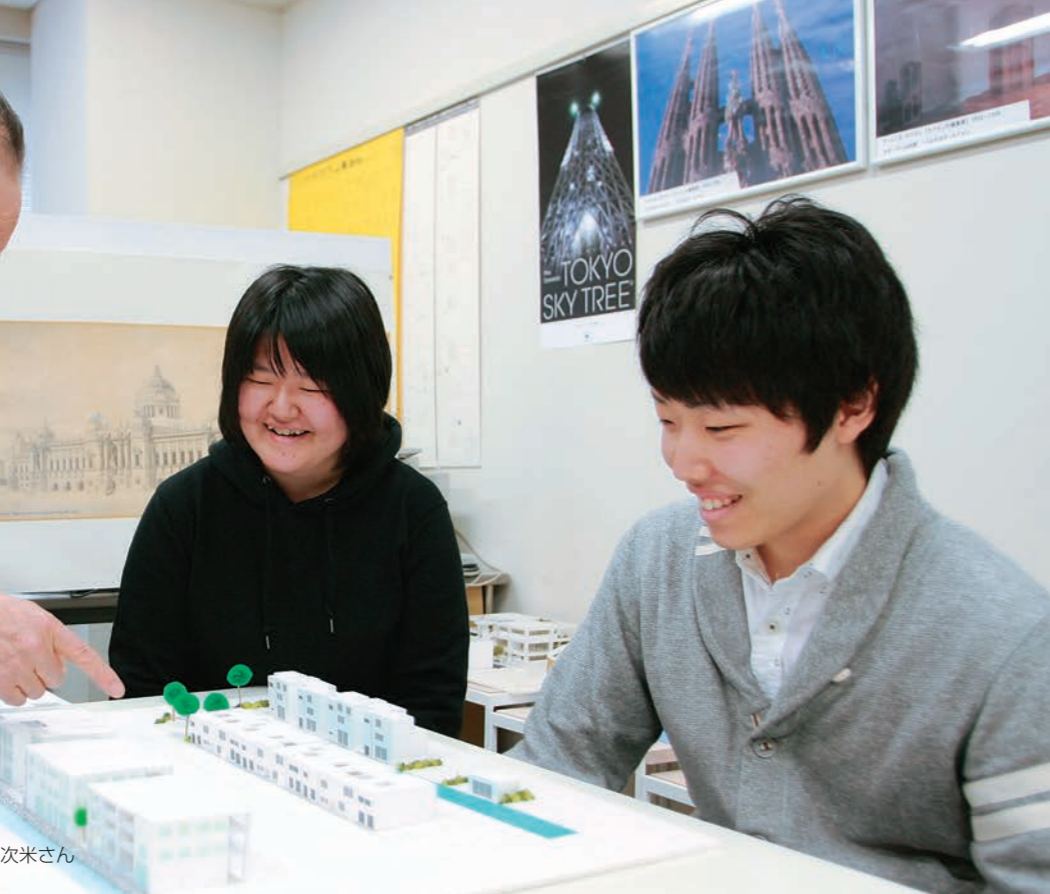
省エネ・省資源・緑化等地球環境をグローバルにとらえ、快適な住環境を創っていくことがわれわれ建築に携わる者の仕事だと考え、学生にも指導していきます。そのため、非常に高度化したハードを利用しながらも、人間として大切にしなければならぬソフトを、どうかして建築に取り入れていけるのが生涯の研究テーマだと考えています。

もやりがいを感じます。

藤山・違う場所を想定した地区計画をしたいです。人と人とのコミュニケーションをテーマに、より豊かな人生を歩めるような街並みにしていく研究をしたいです。

●これからの目標、将来の夢を教えてください。

久次米・設計方面に進みたいと考えています。自分が考えた家がお客さまに気に入ってもらえて喜んでくれるような家をつくりたいです。
藤山・住宅の設計、インテリアについてもっと勉強したいです。そしてそれぞれの家族のライフスタイルに合った住宅を設計し、「あなたに頼んでよかった」と言われるようになります。



模型を前にディスカッションする田澤教授、藤山さん、久次米さん

●続いて久次米さん・藤山さんにお聞きします。現在所属している研究室を選んだきっかけ、理由を教えてください。

久次米・私が小学生の時に自分の家が新築になり、完成された家を見た感想が「普通」でした。その時の記憶が忘れられず、自分で良い家をつくりたいと思ったのがきっかけで建築デザイン学科に進学しました。そして、この研究室では自分の個性が発揮できる場所だと思ったので選びました。

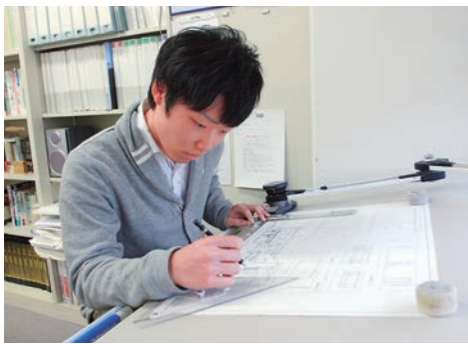
藤山・私は高校生の時に家が新築になる際に、自分の部屋に備え付けの本棚を作るために、イメージ図を設計士に渡したら、その通りのものが完成し、感動したことが今でも記憶に残っています。その経験から製図や模型、インテリアに興味を持ち、もっと深く学びたいと思ったのでこの研究室を選びました。

●現在の研究内容を教えてください。

久次米・テーマはインテリアデザインで、自分がいいと思った構造を図面にデザインしています。自分のレベルが今のぐらいいなかを試したくて「志向・時間の中の建築」をテーマとしたコンペティションに応募しま

●久次米さん、研究の面白さを教えてください。藤山さん、今後どのような研究をしたいですか？

久次米・設計は自分で考えるので、自分にしかできない建物ができるところが面白いです。同級生と同じテーマについて考えても、全く同じものにはならないですし、比べても意味が無いと考えています。また、考えた設計を模型で立体にすることに



製図板に向かってアイデアを練る久次米さん



6万5000人の卒業生と大学をつなぐ
徳島文理大学・徳島文理大学短期大学部同窓会

アカンサス会だより

星霜 120年

アカンサス会 会長 高橋 倫子



来年2015年に私たちの学園は創立120周年を迎えます。学園史によると、学祖村崎サイ先生が徳島の地に「私立裁縫専修学校」の看板を上げたのが1895年、爾来、大きな時代の変動の荒波に耐えて、120年という輝かしい歴史を刻んで参りました。1895年すなわち明治28年は、我が国が長い泰平の眠りから覚めて、明治維新・文明開化という全く未経験の道を歩き始めた激動の中

でありました。平成の今、女性に社会を支える構成員となつています。しかし、学園創設時の明治にあつては、女に学問は要らぬ、というのが時代の通念でした。その通念に真っ正面から向き合い、「女も独り立ちが出来ねばならぬ」の信念を掲げて、村崎学園は創立されたのでした。

その後、幾多の変遷を経て学園は発展の一途をたどり、男女共学となつて、サイ先生の建学の志であつた「女も独り立ちが出来ねばならぬ」は、校是「自立協同」となりました。終戦の年、徳島空襲でサイ先生は学舎とともに壮絶な殉職を遂げられましたが、その教育への情熱は、女性だけに向けられた思いを超えて、学問を志す全

ての若者に送る熱いメッセージとして結実しています。

明治のその頃、母校と同様の女子教育の場が次々と開設されました。共立女子大学(1886年)、実践女子大学(1899年)、京都女子大学(1899年)、日本女子大学(1901年)、大妻女子大学(1908年)等、枚挙にいとまなく、新島八重の同志社女子大学創設は1876年でした。

皆さま、来年は創立120周年の記念式典とともに、アカンサス会でも記念のイベントを計画しています。歴史ある母校にお帰りのいただきその発展を見届けるとともに、学友や恩師との再会を果たされますよう、ご案内かたがたご参会をお願いを申し上げます。

アカンサス会 支部からの お知らせ

徳島県支部

徳島県支部長 梅田貴文

2013年度アカンサス会徳島県支部総会を2013年6月15日(土)に開催しました。支部総会の後、本学短期大学部音楽科の熊谷公博教授を招き、「みんなで楽しく歌いましょう」という演題で研修会を行いました。普段の研修会と違い、参加者全員で歌を楽しむなど大変有意義な時間を過ごすことができ、引き続き続いて新入会員歓迎会を開催し、会員同士の交流を深めることができました。

2014年度の行事は2014年6月28日(土)に支部総会、続いて本学保健福祉学部の篤春夫教授をお招きして「口コミティッシュルームの予防と対策」という演題で研修会を開催予定です。研修会終了後、恒例の新入会員歓迎会も7号館パウゼ(食堂)にて開催いたします。

香川県支部

香川県支部長 石川 慎也

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。私たちアカンサス会(同窓会)会員一同お慶び申し上げます。私たち卒業生は、本学を卒業した後さまざまな形で現役の学生と交流をもち、後輩たちを支えていきたいと考えています。

昨年は、アカンサス会香川県支部総会の他に、9月にはOB・OGと現役学生との交流会を実施いたしました。現役学生の中には、韓国からの留学生も加わり楽しい交流会となりました。今年度は、現役学生とOB・OGで台湾への研修旅行を2014年9月12日(金)から14日(日)までの2泊3日で計画しております。本学と姉妹校である開南大学訪問や異文化の体験を予定しています。現役学生の参加者については、アカンサス会から旅費の一部を補助いたします。興味のある方はぜひご参加



沖縄県支部

沖縄県支部長 小池 伸彦

平素は沖縄県支部の活動にご理解ご支援をいただき、ありがとうございます。

昨年は2013年9月1日(日)に沖縄県名護市におきまして支部総会を開催いたしました。あいにく私は業務のため欠席させていただきましたが、多田哲生

◎2013年度アカンサス会役員会を3月1日(土)に開催し、役員改選を行いました。2014年度役員は以下に決定承認しました。

- 【会長】 高橋 倫子
- 【副会長】 小西 寿久・堤美代子・井内 準・平 哲也・内永健太郎・榎内 光子
- 【理事】 大久保純子・市原紀代香・鎌田由美子・鈴木久美子・福永由里子・原 幸子・藤井直樹・小川嘉弘・長江優太・入野恵子
- 【幹事】 平野享子・長尾久美子・敷島 紀子・中路裕子・高田真弓・古田澄恵・清久加代子・石川弥加・遠藤真由美・宗野真和・廣瀬和美・三宅 幸・河野真由美・岡山千賀子・安藝誠二・廣瀬勝盛・藤巻 晃
- 【顧問】 板東博士・井村幸子・福富史恵・島崎 裕奈
- 【顧問】 桐野 豊・村崎 正人・佐藤 敬子・藤田 義彦
- 【参与】 早雲 洋一・名越 二三・森 山和則
- 【監査】 安藝 武・出口 裕子
- 【徳島県支部長】 梅田 貴文
- 【徳島県支部副長】 犬伏 知子
- 【香川県支部長】 石川 慎也
- 【香川県支部副長】 遠藤 真由美
- 【沖縄県支部長】 小池 伸彦
- 【沖縄県支部副長】 松下 純子

アカンサス会は、徳島文理大学・徳島文理大学短期大学部卒業の同窓生で、会員相互の親睦をはかるとともに卒業生と母校との連絡を密にし、母校の発展を期することを目的とした同窓会の名称であり1967年に設立されました。本会ではこの目的を達成するために、親睦会・講演会・講習会の開催などの事業を行っています。また、2009年に徳島県支部・香川県支部、2011年に沖縄県支部を設立し、各支部とも各県出身者を中心にそれぞれ活動を行っています。

同窓生交流の場として、2015年10月10日(土)は徳島キャンパス、10月17日(土)は香川キャンパスにて学園創立120周年のホームカミングを開催いたします。詳細につきましては本誌5ページに掲載しております。

さらに、毎年4月に、アカンサス会会員の皆さまに『徳島文理大学通信アカンサス』をお送りし、現在の大学の状況をお知らせしています。また、「徳島文理大学公開講座」を毎年5月から徳島・香川両キャンパスにて開催し、毎回さまざまな分野の著名人をお招きしています。今年度の予定は、本誌18ページに掲載しております。ぜひ皆さま方お誘い合わせのうえ、ご参加ください。

アカンサス会 事務局

〒770-8514 徳島市山城町西浜傍示 180 徳島キャンパス アカンサス会事務局
TEL・FAX: 088-602-8726 (直) (平日 10:00~15:30)
E-mail: acanthus@tks.bunri-u.ac.jp
※氏名・住所など変更の場合は必ずご連絡ください。

◆お問い合わせ先

徳島県・沖縄県 支部

〒770-8514 徳島市山城町西浜傍示 180 徳島キャンパス アカンサス会事務局
TEL・FAX: 088-602-8726 (直)
問い合わせ時間: 10:00~15:30
E-mail: acanthus@tks.bunri-u.ac.jp

香川県支部

〒769-2193 香川県さぬき市志度 1314-1 徳島文理大学 香川キャンパス
TEL: 087-894-5111 (内線 7308 島崎)
E-mail: acanthus@kgw.bunri-u.ac.jp

◆2014年度 支部総会の開催予定

徳島県支部	開催日: 6月28日(土) 10時~ 会 場: 徳島文理大学 徳島キャンパス ポストホール(5号館)
香川県支部	開催日: 10月19日(日) 11時~ 会 場: 徳島文理大学 香川キャンパス (大学祭: 杏樹祭最終日)
沖縄県支部	開催日: 9月6日(土) 16時~ 会 場: パシフィックホテル沖縄 098-868-5162

皆さまのご参加をお待ちしております。なお、詳しくはアカンサス会のホームページをご覧ください。
[URL] <http://www.bunri-u.ac.jp/acanthus/>



創立31年目を迎え「自立協同」の建学精神に則り、校訓の「正しく強く美しく」を実践できる人間の育成に努力しております。

本校の教育方針は「豊かな心と創造的態度の育成」「基礎的・基本的事項の得得」「能力の開発と個性の伸長」「国際性豊かな人材の育成」「日本文化の尊重」をめざしています。

具体的には、充実した3つの図書室（低・中・高学年）と学級文庫を通して読書指導に力を入れています。読書で培われた「読む力・書く力」が身につく、感想文や意見文が全国的に高い評価を受けています。また、その感性をいかして短歌・俳句・詩などに顕著な成果を上げています。情操面では、「会釈や挨拶ができる子、思いやりの心をもつ子」を育てることに取り組んでいます。英語は開校以来、1年から6年まで週2時間教科として特設（高学年ではそのうち1時間をネイティブスピーカー教師が指導）し、段階的・発展的な授業を展開しています。全校茶会や一味会（音楽や英語劇）、古典文学、百人一首・四字熟語・ことわざかるたとりをすることによって、日本の伝統文化に慣れ親しむ態度を育成しております。なお、文理補充教材を使い6年間で7年間の時数を確保し内容を充実させています。

〒770-8055 徳島県徳島市山城町東浜傍5 68-10
TEL: 088-652-5567 FAX: 088-656-6805 URL: http://bunri-e.ed.jp/



環境に優しい安心・安全な校舎、充実した施設設備と本格的な日本庭園、広々とした運動場等、本校の教育環境は理想的なものとなっています。

「第一志望はゆずれない」を合言葉に、高い目標に向かって切磋琢磨している生徒と経験豊富な教職員の信頼関係が、東大50人、国立大学医学科203人、徳島文理大学257人（過去10年間）に代表される顕著な合格実績を生んでいます。

オーストラリアでの語学研修も軌道に乗り、北京師範大学第二附属中学とは、友好交流34年目を迎えています。活躍する部活動を応援し、楽しいマイペースの部活動も奨励しています。剣道部は全国上位をめざして頑張っています。文化祭は活気あふれる多彩なプログラムとなり、吹奏楽部も熱心に活動しています。体育祭は各クラスの絆を深める絶好の機会となり、高3生の応援合戦は本格的な受験勉強への出陣式となっています。

本校は、このように進学指導を中核として、品位と知性に富む、21世紀をリードする国際人を育成する教育をめざしています。

〒770-8054 徳島県徳島市山城西4丁目20
TEL: 088-626-1225 FAX: 088-655-1699 URL: http://bunri.ed.jp/

村崎学園紹介

村崎学園は、明治28年（1895年）、村崎サイが「女も独り立ちが出来ねばならぬ」との信念のもとに、私立裁縫専修学校を創立したのはじまります。サイの信念は、建学精神「自立協同」として受け継がれ、119年間にわたり創立者の「自立」をもって一貫してきています。

昭和20年（1945年）、徳島空襲で創立者は校舎と運命を共にしました。戦野から帰還した前理事長村崎凡人は、学園の復興に精魂を傾け、幼稚園から大学院までを完成し、総合学園として、独立心と国際性豊かな人材の育成に励みました。

その後、村崎正理事長は、大学において、徳島キャンパスに総合政策学部、香川キャンパスに理工学部・香川薬学部、両キャンパスにまたがる保健福祉学部を設置し、現在では大学・短期大学部合わせて9学部26学科、5大学院、1専門職大学院3専攻科、そして5研究所、1相談室を有する西日本有数の総合大学へと発展させ、地域の文化学術の向上に貢献しています。

学園で学ぶ者は、優れた教授陣と最新鋭の施設、設備が備わった教育環境の中で充実した学園生活を送り、豊かな感性と時代を担う着実な「チカラ」をつけています。

学園は建学精神を体し、それぞれの学校が自立して相互に連携している共同体です。今後とも幼稚園から大学院までの各校が協同し私学教育発展のため学園の伝統を基に、さらなる進歩を続けてまいります。

学園本部 お問い合わせ 〒770-8560 徳島県徳島市寺島本町東1-8
TEL: 088-622-0097 FAX: 088-626-2998



本幼稚園は、学園の建学精神である「自立協同」を基本的理念とし、具体的なものとして「健康・知性・徳性」の3つの基本的教育方針を掲げています。それに沿って子どもたちを育成し、徳島文理小学校・中学校・高等学校教育へと繋げています。

また、子どもたちが良い環境下で多くのことを経験すれば、子どもたちの能力は驚くほど伸びるものだと考え、本園では、望ましい環境づくりに全力を尽くしています。大学附属幼稚園としての利点を十分にいかし、充実した施設設備と優秀な教員がそろった総合大学の協力的体制のもと、質の高い保育をめざしています。

さらに、保護者のための育児講座、預かり保育など子育て支援にも力を注ぎ、幼児が家庭から離れて社会生活を開始する第一歩を、安全で、安心して踏み出せるようサポートしています。今後とも学園の一貫教育の一翼を担う幼稚園としての責任を果たしたく思っています。

〒770-8055 徳島県徳島市山城町東浜傍2
TEL: 088-653-4941 FAX: 088-653-4948 URL: http://www.bunri-u.ac.jp/kids/

徳島文理大学・徳島文理大学短期大学部保護者会は、本学の教育目標を達成するため大学と家庭との連携ならびに大学の充実発展を援助することを目的とし、在学生の全保護者を会員として組織されています。

主要な事業として、役員会を年1回開催し、各学科から選出された役員により、予算および決算報告、役員の改選、当該年度の事業内容についての審議を行っています。また、夏季休業中には、徳島・香川をはじめ15府県16会場で開催される支部会を開催し、大学と保護者がともに理解を深め懇談できる機会として成果を得ています。

昨年度の支部会には、大学から理事長・学長・学部長ほか多

数の教職員が出席し、16会場でご参加いただきました。支部総会では大学の現状や取り組みについての報告、質疑応答、支部役員改選が行われ、その後、学業成績や大学での生活面、進路についてチューター・担任・学科教員との個別面談や、就職支援ユニットの教員による就職相談なども行われました。また、福岡支部では、支部役員のご協力のもと保護者・教職員の交流会を開催し、学生や福岡在住の同窓生も交えて有機的なネットワーク構築の一歩となりました。2014年度は別表のとおり開催予定で、詳細につきましては6月末頃、事務局より各ご家庭に案内状をお届けする予定



保護者会徳島支部：ホテルクレメント徳島

ですので、ぜひご参加ください。保護者会を通じて保護者の皆さまから忌憚のないご意見やご要望を伺い、大学と家庭を結ぶ架け橋として、また会員相互のコミュニケーションの場としてさらなる充実発展を図っていきたく考えています。

2014年度 保護者会支部会日程	
支部	開催日時・会場
香川	8月23日(土) 13:00～16:00 JRホテルクレメント高松
愛知	8月23日(土) 13:00～16:00 名古屋ガーデンパレス
愛媛	8月26日(火) 13:00～16:00 松山全日空ホテル南館
鹿児島	8月27日(水) 14:00～17:00 鹿児島東急イン
高知	8月29日(金) 14:00～17:00 ザクラウンパレス新阪急高知
徳島	8月30日(土) 13:00～16:00 ホテルクレメント徳島
大阪	8月30日(土) 13:00～16:00 大阪ガーデンパレス
兵庫	8月31日(日) 13:00～16:00 神戸東急イン
広島	9月5日(金) 14:00～17:00 シェラトンホテル広島
福岡	9月6日(土) 14:00～17:00 博多都ホテル
岡山	9月7日(日) 13:00～16:00 ビューリティまきび
和歌山	9月7日(日) 13:00～16:00 ホテルグランヴィア和歌山
	9月6日(土) 13:30～17:00 パシフィックホテル沖縄
沖縄	9月7日(日) 13:30～17:00 ホテル ゆがふいんおきなわ
	9月8日(月) 13:30～17:00 東京第一ホテル オキナワグランメーブルリゾート
鳥取・島根	9月13日(土) 13:00～16:00 米子ワシントンホテルプラザ

8年目となる「徳島文理大学公開講座」を本年度も全6回無料で開催します。各界で活躍するリーダーをお招きし、科学・技術、ビジネス、文化などにおける課題について、各講師独自の視点と深い洞察に裏付けられたご講演をいただきます。

講演後には本学教員をコメンテーターとしてパネルディスカッションを行い、私たちが進むべき方向と戦略について考えます。ぜひ、ご友人やご家族とお誘い合わせの上、ご来場ください。

また、昨年開催しました公開講座の内容をまとめた書籍「公開講座から学ぶ 知得流儀（しつとくりゅうぎ）：キボウ」を発売しておりますので、ぜひご一読いただき本講座をお楽しみください。

徳島文理大学公開講座 2014 (徳島キャンパス：16:30～18:30 香川キャンパス：15:00～17:00)

徳島	6月11日(水)	押田茂實氏：「科学の進歩と真相究明 ―DNA型鑑定と具体的な再審事件―」 日本大学名誉教授（法医学）、神楽坂法医学研究所所長
	6月26日(木)	小菅正夫氏：「命の輝き ―動物の生態（生と死）から学ぶこと―」 北海道大学客員教授、旭山動物園前園長
	7月2日(水)	寺田親弘氏：「新しい『あたりまえ』を創る～ビジネスの出会いを資産に変え、働き方を革新する～」 Sansan株式会社代表取締役社長
香川	5月16日(金)	中西幹育氏：「自然エネルギーの活用」 株式会社事業創造研究所代表取締役、株式会社タイカテックニカルアドバイザー、静岡大学イノベーション社会連携推進機構客員教授、アース研究会会長
	6月13日(金)	村山昇作氏：「事業化の視点から見たiPS細胞テクノロジー」 iPSアカデミアジャパン株式会社代表取締役社長、百十四銀行顧問
	6月27日(日)	小菅正夫氏：「命の輝き ―動物の生態（生と死）から学ぶこと―」 北海道大学客員教授、旭山動物園前園長



アカンサス会だより



学園創立 120 周年記念

アカンサス基金(仮称)募金事業について

2014年3月1日(土)徳島文理大学徳島キャンパスにおいて理事長、学長の参加を得て「徳島文理大学・徳島文理大学短期大学部同窓会アカンサス会役員会」を行いました。そこで話し合われたことの1つを報告します。

昨今、大学・短期大学部に進学したいという生徒が経済的理由で進学を断念するケースが増えております。アカンサス会としては、「卒業者のお子さまに、親子2代にわたり、大学・短期大学部に入学していただくために、何らかの経済的支援を講ずる必要がある。」という認識で一致しました。

すでに徳島文理大学および徳島文理大学短期大学部では、学園創立120周年事業の一環として、2015年度からの入学生で、「兄弟姉妹が在籍している者については、経済的支援を行うために入学金の内の10万円を減免する。」ことを決めています。

このことを踏まえアカンサス会としては、「入学支度金制度(仮称)」を設立して、「2015年度から会員のお子さまが大学・短期大学部に入学した場合、一定額を支援する。そのための基金として、募金事業を行う。」ことを予定しております。

具体的な募金計画や趣意書については検討中ですので、まとめ次第アカンサス会員の皆さまにご連絡いたします。その際にはぜひご協力賜りますようお願いいたします。

2014 オープンキャンパス日程

徳島キャンパス (11:00~16:00)

5月24日(土)・7月6日(日)・8月8日(金)
8月9日(土)・8月24日(日)・9月27日(土)

香川キャンパス (11:00~15:30)

5月25日(日)・7月6日(日)・7月19日(土)
8月9日(土)・8月24日(日)・9月28日(日)

◆◆無料送迎バスのご予約は◆◆
お電話またはWebで

☎ 0120-602455
<http://www.bunri-u.ac.jp>

徳島キャンパス (徳島県徳島市山城町)

- 大 学 院……薬学研究科(博士課程)/人間生活学研究科(博士課程)/看護学研究科(修士課程)/総合政策学研究科(専門職学位課程)
- 専 攻 科……人間生活学専攻科(児童学専攻・人間生活学専攻)/助産学専攻科/音楽専攻科(器楽専攻・声楽専攻)
- 薬 学 部……薬学科
- 人間生活学部……食物栄養学科/児童学科/心理学科/メディアデザイン学科/建築デザイン学科/人間生活学科
- 保健福祉学部……理学療法学科/看護学科/人間福祉学科
- 総合政策学部……総合政策学科
- 音 楽 学 部……音楽学科
- 短期大学部……商科/言語コミュニケーション学科/生活科学科/保育科/音楽科

香川キャンパス (香川県さぬき市志度)

- 大 学 院……薬学研究科(博士課程)/工学研究科(博士課程)/文学研究科(博士課程)
- 香川薬学部……薬学科
- 保健福祉学部……診療放射線学科/臨床工学科
- 理 工 学 部……ナノ物質工学科/機械創造工学科/電子情報工学科
- 文 学 部……文化財学科/日本文学科/英語英米文化学科

徳島文理大学ホームページ

<http://www.bunri-u.ac.jp> (PC) <http://bunri.mobi/> (mobile)



校章の由来 …Acanthusとは、アカンサス属の一種、アカンサス・モルリスの葉で、別名ハアザミ。その刺は、事に当たって厳正、的確に処理する優れた知性を、その葉は古代ギリシャの美または芸術に通ずる豊かな情操を具象化し、本学の建学精神である「自立」を具現化した科学と芸術を示すものとして校章に制定されました。